

H29.11.28 浜崎小学校学区説明会概要(質疑応答)

日 時 平成 29 年 11 月 28 日 (火) 午後 7 時から午後 8 時

場 所 下田市立浜崎小学校体育館

出席者 保護者・教職員：18 人

市教委：佐々木教育長、土屋(仁)課長、山梨参事、吉田係長、土屋(大)指導主事、土屋(真)技師、原主事

質疑応答

<保護者(女性)>

通学関係でポートサービス付近が 4 km ということで、これまでは 5 分くらいで東中に通うことが出来ていたのに、自転車で下田中に通うという形は少し何かしらの考慮はしていただきたい。雨の日や女子も自転車通学となると…。浜崎地区の子は分け隔てなく、対応してもらいたい。

<課 長>

現時点の市の方針ということで概ね 2 km から 4 km の生徒に対しては自転車あるいは徒歩で通学していただき、自転車及びヘルメット購入費ということで補助率 1/2、限度額は 42,000 円という形を示させていただいております。また、概ね 4 km 以上の生徒に対しましては、これまでの平日のみ半額補助ではなく、365 日分を定期券支給による全額補助をさせていただきます。また、これらの補助というのは、学校再編から何年間か限定ということではなく、今後恒久的に補助をさせていただくということでご理解いただきたいと思います。分け隔てなくという部分についてはこちらも十分承知をしておりますが、やはりある一定のルールということも考えていく必要があると理解しております。いずれにしても先ほど説明をさせていただきましたが、統合準備委員会の中の地区・通学部会におきまして、そういった細かい部分のご意見を聞かせていただきながら、通学に関することを検討・決定させていただくこととなりますのでご理解いただきますようお願いいたします。また、須崎線については、国庫補助をもらって運行をしている路線で、ダイヤも少ない状況となっております。今後、通学時間帯にダイヤを合わせるなどの対応、終点を下田中学校までとすることなどにつきましても交通事業者さんと調整をさせていただきたいと思っております。

<保護者(女性)>

再編時に中学校 2 年生になる子どもがいますが、制服や体操服はどうなるのですか。

<課 長>

詳細につきましては、今後、統合準備委員会の中で決定していくこととなります。あくまでも、教育委員会事務局の私案という形になりますが、例えば今の小学校 3・4 年生がそれぞれの 4 中学校に入学する際に新中学校の制服で在校生の 2・3 年生はこれまでの制服という形なのか、今の小学校 2 年生が新中学校の制服で、新中学校の 2・3 年生がこれまでの制服のままという形なのかという 2 つのパターンが考えられます。そういった部分につきましても統合準備委員会の中で、保護者の皆様からのご意見をいただきながら決定していきたいと考えております。私個人的には、新中学校の制服を早く決定し、新中学校開校時には全ての学年で新しい制服という形が良いのではないかと考えておりますが、やはり今の中学校という想いという部分もありますので、今後の検討事項ということでご理解いただければと思います。詳細については、統合準備委員会の中で協議させていただきたいと思っております。いずれにしても、決定した事項につきましては、市ホームページ、

広報、また先ほど説明をさせていただきましたが、最低でも年1回は本日開催させていただいているような説明会で、その経過について報告させていただきたいと考えております。

<保護者(女性)>

個人的な意見ですが、上の子の制服などもあるので新しい制服になると新旧両方買う必要があり、子どもが実際3人いるのですが、結局3着買う必要が出てきてしまいます。今の4年生(再編時中学校3年生)が中学に上がる際に新しい制服を買うというような形でお願いしたいのと同時に、例えばスカートなどはあまり変わらないと思うので、使い回しができるとかそういった配慮をしていただきたいです。

<課 長>

貴重なご意見として、お預かりさせていただきます。

<保護者(女性)>

路線バスですが、1台で生徒が十分に乗ることが可能でしょうか。夏季などは観光客なども多く乗車するので、そういった配慮も検討していただきたいです。

<課 長>

そういった細かい部分の対応につきましても今後部会また交通事業者などを含め、検討させていただきますと思います。

<保護者(女性)>

新中学校になり、例えば病気等になった場合、距離が遠くなる分、迎えに行く時間もかかりますが、子どもが待機できる部屋などはどのような形になるのでしょうか。

<課 長>

校舎には保健室など、現在も設置させていただきますが、校舎自体を改築しますので今より新しい部屋で待機していただくことになると思います。

<教育長>

今でもそうなのですが、病気等により例えば学校側が病院に連れていき、病院で保護者の方に引き渡すようなときは、先生の所有している車で送迎することは禁止しており、タクシーを必ず使用しております。再編後も同じ体制を取らせていただくことになると思います。

<保護者(女性)>

自転車通学などになると、これまで以上に例えば台風などの時の登校時間などの判断をより早くしていただくことが必要だと思えます。高校は待機なのに小学校は通学しているというケースも過去にありました。

<課 長>

現在、幼保こども園小中学校は警報などの場合、同じ判断をさせていただいております。高校はやはり電車通学の生徒もいる関係上、その判断の度合いが厳しくなっていると思えます。

<参 事>

現在は原則警報などが発令された場合、自宅待機というような判断をさせていただいております。また市域全体は広いため、各中学校学区単位でその判断を変えています。今後再編されますと市域全体となるため、今の判断基準より厳しい判断をするような形になり、高校と同じような判断になるのではないかと推測しています。

<保護者(女性)>

昨年の説明会にも出席したのですが、去年は平成33年度に再編するという話でしたが、今年は

平成 34 年度ということになっています。今後、再編の時期がまた変わるということはあるのでしょうか。

<課 長>

昨年度説明させていただいた内容は、平成 33 年度以降に再編するという説明をさせていただいていたかと思います。今回、平成 34 年度に再編すると説明させていただいておりますが、この内容は決定したということでご理解いただければと思います。また、他の説明会などでは、子ども同士の交流などについても質問がございましたが、この交流につきましては、当然、中学校の時期に交流を行うことも考えておりますが、小学校の時期からも他校との交流事業を積極的に行うことにより、新中学校になった際に全く知らないという状況とならないような対策を考えていきたいと考えております。また新中学校名、校歌、校章等についてですが、おそらく新中学校名につきましては公募するという形に、校章等につきましてもこれは生徒から原案を募集するのか、もしくはプロの方をお願いするというような形になると思いますが、そういった細かい部分について、今後の統合準備委員会の中で検討を進めていきたいと考えております。